



ごあいさつ

平素より格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

このたび、組合員並びにお取引先の皆様にご組合の経営内容をお伝えし、より一層のご理解を深めていただきたく本誌を作成いたしましたので、ご高覧賜りますようお願い申し上げます。

当組合は昭和27年に創立以来、堅実・健全経営に努め、地域の皆様から愛され親しまれ、信頼される金融機関を目指してまいりました。おかげさまで業容も健全性を確保し、今日の揺るぎない経営基盤を築きあげることができました。これもひとえに皆様のご支援の賜ものと深く感謝いたしております。

2023年度を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が5類に引き下げられたことで、社会経済活動の正常化やインバウンド需要の回復が進み、我が国経済は回復の兆しが見受けられたものの、長期化するウクライナ問題や中東情勢の緊迫化等を主要因とするエネルギー・資源価格の高騰や人手不足による人件費・人材確保の問題等により、私どものお客様である中小企業・小規模事業者の皆様におかれましては引き続き厳しい経営環境が続きました。

このような状況を踏まえて、当組合といたしましては、平時から事業者の皆様と緊密な関係を築き、事業実態の把握に努め、事業性評価による融資の取組みや事業者の皆様との対話を通じた伴走型支援により資金繰り円滑化と経営支援に努めてまいりました。

今年度に入り、政府の政策目標である「賃金と物価の好循環」の実現に向け、大企業を中心に昨年度を上回る高水準の賃上げが実施されておりますが、円安による輸入価格の上昇等を起因とするさらなる物価の上昇に賃金の上昇が追いついておらず、国内の個人消費は依然として力強さを欠いております。また、金融市場におきましても、欧米諸国や中国の経済情勢・金融政策の動向を巡り不確実性の高い状況が当面続くことが予想されます。

このような環境下ではありますが、当組合は、引き続き中小企業・小規模事業者の皆様や個人のお客様に寄り添い、金融の円滑化やコンサルティング機能の発揮を通じた支援に努めてまいります。

当組合は“ちかくにいるから、チカラになれる。”をスローガンとし、“夢あるくらしのパートナー”をモットーに地域の皆様と共に発展し、地域になくてはならない明るく元気な信用組合を目指して役職員一同さらに努力を重ねてまいります。今後とも尚一層のご支援ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2024年7月

理 事 長 河本 晋一